

和光市デジタルミュージアム紀要

第8号

目次

<研究ノート>

元下新倉村における酒造蔵

並木 實 p1

<調査報告>

和光市内所在富士塚調査中間報告

野澤均・相田由莉・江口やよい
大内一雄・坂口由加里・田中由美 p15

和光市富士講関連資料の市外所在調査

野澤均・相田由莉・江口やよい
大内一雄・坂口由加里・田中由美 p27

和光高校前の弁財天について

相田由莉 p31

<実績報告>

令和3年度 和光市埋蔵文化財調査年報

江口やよい p41

2022.8

和 光 市 教 育 委 員 会

序文

和光市では郷土にゆかりのある貴重な文化財などを後世に伝え活用するために、これまで多くの方々から資料をご提供いただき、文化財保存庫に収蔵してまいりました。これらの収蔵物等を広く市民の皆様方にご紹介し、本市の歴史や文化をご理解いただくため、平成24年4月1日からWeb上で「和光市デジタルミュージアム『れきたま』」の配信を開始しました。『れきたま』の充実をさらに図るべく、和光市文化財保護行政の1年間の成果を取りまとめた「和光市デジタルミュージアム紀要」を創刊し、併せてWeb上での公開をしてから今号で第8号となりました。

今回は、和光市文化財保護委員の並木實様から「和光市元下新倉村における酒造蔵」と題した論稿を寄稿いただきました。また、和光市教育委員会により行った市内の富士塚に関する調査等、文化財に関する調査報告を掲載しております。また、併せて令和3年度に市内で行った埋蔵文化財に関する調査を年報として掲載いたしました。

有形・無形文化財、民俗的文化財など先人の残した文化財は、本市の貴重な財産であり、我々はそれを後世に残していく責任があります。また、このような文化財に関する研究の蓄積は、当市の歴史や文化財を学び理解していただく上で有効なものであると考えています。

最後になりましたが、本紀要の刊行にあたりまして日ごろからご指導いただいております埼玉県教育局市町村支援部文化資源課、和光市文化財保護委員会委員各位、また、公私ともご多用の中、様々なご教示・ご高配を賜りました関係者の皆様に心より厚く御礼申し上げまして、あいさついたします。

令和4年8月
和光市教育委員会
教育長 石川 毅

